平成25年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月29日

上場会社名　菱洋エレクトロ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8068　URL　http://www.ryoyo.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小川　賢八郎
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長　(氏名) 堀切　豊　TEL 03-3543-7711

四半期報告書提出予定日　平成24年6月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第1四半期の連結業績(平成24年2月1日～平成24年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	22,326	1.9	457	2.7	441	△11.0	223	△37.0
24年1月期第1四半期	21,919	△4.9	445	31.4	495	14.4	354	△64.0

(注)包括利益　25年1月期第1四半期　453百万円　(5.9%)　24年1月期第1四半期　427百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第1四半期	8.65	―
24年1月期第1四半期	13.27	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年1月期第1四半期	72,672	61,221	84.2	2,370.40
24年1月期	70,602	61,155	86.6	2,367.83

(参考) 自己資本　25年1月期第1四半期　61,221百万円　24年1月期　61,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	―	15.00	―	15.00	30.00
25年1月期	―				
25年1月期(予想)		15.00	―	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年1月期の連結業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,000	2.0	700	△12.4	800	△12.0	470	△9.6	18.20
通期	95,000	11.6	1,600	16.6	1,800	13.3	1,050	19.4	40.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年1月期1Q	28,800,000 株	24年1月期	29,800,000 株
② 期末自己株式数	25年1月期1Q	2,972,465 株	24年1月期	3,972,232 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年1月期1Q	25,827,635 株	24年1月期1Q	26,718,307 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）セグメント情報等 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）重要な後発事象 …… 10
４．補足情報 …… 10
（１）品目別売上高 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における国内経済は、円高局面の後退や昨年発生した東日本大震災、タイの洪水被害による影響の沈静化に伴い、明るい兆しが見えはじめていますが、原油価格の高止まりや欧州をはじめとする海外景気の低迷などの悪材料もあり、未だ本格的な回復には至っていない状況となっています。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、最終需要の低迷こそ長期化しているものの、生産調整の一服と外部環境の好転を受けて、半導体関連は緩やかな回復局面にあり、また、クラウドコンピューティングやセキュリティへの関心も高まり、企業のＩＴ設備投資に関しては引き続き堅調に推移しました。

このような環境の中で当社グループは、主力商品の各種半導体や、システム情報機器・ネットワーク関連商品等の販売、さらには中長期的な収益の拡大に向けた高付加価値型のサービス・ソリューションの展開にも努めてまいりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は223億26百万円（前年同期比1.9％増）、営業利益は４億57百万円（前年同期比2.7％増）、経常利益は４億41百万円（前年同期比11.0％減）、四半期純利益は２億23百万円（前年同期比37.0％減）となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

（半導体）

売上高は114億64百万円で、前年同期より10億６百万円（8.1％）減少しましたが、前第４四半期連結会計期間との比較ではＰＣ向けや車載向けを中心に増加に転じました。

・集積回路の売上高は79億99百万円で、前年同期より４億12百万円（4.9％）減少しました。
　これは、携帯電話向けマイコン及びＯＡ機器向けＭＰＵが減少したためです。
・半導体素子の売上高は34億64百万円で、前年同期より５億93百万円（14.6％）減少しました。
　これは、産業機器向け光半導体やパワー半導体が減少したためです。

（システム情報機器）

売上高は89億40百万円で、前年同期より14億52百万円（19.4％）増加しました。
これは、プリンターやプロジェクターなどの出力機器製品及びパソコン向けソフトウェアが増加したためです。

（電子部品他）

売上高は19億21百万円で、前年同期より39百万円（2.0％）減少しました。
これは、通信機器向け液晶モジュール及び産業用途向け液晶が減少したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

①　日本

パソコン向けＭＰＵやソフトウェアが増加したことにより、外部顧客への売上高は189億51百万円となり、前年同期より３億４百万円（1.6％）増加し、営業利益は４億71百万円となり、前年同期より70百万円（17.6％）増加しました。

②　アジア

ゲーム機向けメモリーが増加したことにより、外部顧客への売上高は33億74百万円となり、前年同期より１億２百万円（3.1％）増加しましたが、低採算案件の比率が高まったことにより営業利益は６百万円となり、前年同期より40百万円（85.9％）減少しました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の資産は726億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億70百万円増加しました。これは、主に現金及び預金が増加したことによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の負債は114億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億４百万円増加しました。これは、主に支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は612億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円増加しました。これは、主に為替換算調整勘定が増加したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、平成24年３月８日に公表した数値から変更ありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年１月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,337	16,227
受取手形及び売掛金	21,694	23,912
有価証券	10,999	11,000
商品及び製品	11,277	13,623
繰延税金資産	115	147
その他	759	937
貸倒引当金	△19	△23
流動資産合計	58,163	65,825
固定資産		
有形固定資産	239	235
無形固定資産	342	600
投資その他の資産		
投資有価証券	10,511	4,693
繰延税金資産	85	52
その他	1,262	1,267
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	11,856	6,011
固定資産合計	12,439	6,847
資産合計	70,602	72,672
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,275	9,273
未払法人税等	423	227
未払消費税等	108	－
賞与引当金	90	185
その他	541	758
流動負債合計	8,439	10,444
固定負債		
退職給付引当金	890	891
その他	116	115
固定負債合計	1,006	1,006
負債合計	9,446	11,451

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年１月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年４月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	39,446	38,174
自己株式	△4,402	△3,294
株主資本合計	62,052	61,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	307	359
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,203	△1,026
その他の包括利益累計額合計	△896	△666
純資産合計	61,155	61,221
負債純資産合計	70,602	72,672

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年４月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日）
売上高	21,919	22,326
売上原価	19,909	20,260
売上総利益	2,009	2,065
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	－	3
給料及び賞与	610	599
賞与引当金繰入額	61	95
退職給付費用	51	46
賃借料	110	111
減価償却費	58	31
その他	671	721
販売費及び一般管理費合計	1,564	1,608
営業利益	445	457
営業外収益		
受取利息	34	35
受取配当金	2	2
仕入割引	4	2
その他	15	9
営業外収益合計	56	51
営業外費用		
売上割引	0	0
為替差損	5	64
固定資産廃棄損	0	2
その他	0	0
営業外費用合計	6	67
経常利益	495	441
特別利益		
貸倒引当金戻入額	100	－
特別利益合計	100	－
税金等調整前四半期純利益	595	441
法人税、住民税及び事業税	215	245
法人税等調整額	25	△28
法人税等合計	240	217
少数株主損益調整前四半期純利益	354	223
四半期純利益	354	223

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年４月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	354	223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	51
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	99	177
その他の包括利益合計	73	229
四半期包括利益	427	453
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	427	453
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

① 前第１四半期連結累計期間（自平成23年２月１日 至平成23年４月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,646	3,272	21,919	－	21,919
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,104	24	1,129	△1,129	－
計	19,751	3,296	23,048	△1,129	21,919
セグメント利益	400	46	447	△2	445

（注）１．調整額は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第１四半期連結累計期間（自平成24年２月１日 至平成24年４月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,951	3,374	22,326	－	22,326
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,149	60	1,210	△1,210	－
計	20,101	3,435	23,536	△1,210	22,326
セグメント利益	471	6	477	△20	457

（注）１．調整額は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成24年２月23日開催の取締役会決議により、会社法第178条の規定に基づき、平成24年３月２日付で自己株式1,000,000株を消却いたしました。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ11億８百万円減少しております。

（６）重要な後発事象

当第１四半期連結会計期間 （自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日）
（新株予約権の付与） 当社は、平成24年４月26日開催の取締役会において、会社法第236条、第238条及び第240条の規定に基づき、当社の取締役に対して株式報酬型ストックオプションとして新株予約権を発行することを決議いたしました。これに基づき、平成24年５月29日開催の取締役会において、株式報酬型ストックオプションを付与することを決議いたしました。 １．新株予約権の目的である株式の種類 当社普通株式 ２．新株予約権の目的である株式の数 新株予約権１個あたりの目的となる株式の数は100株とする ３．新株予約権の総数 870個 ４．新株予約権の行使時の払込金額 １円 ５．新株予約権の割当ての対象者及びその人数並びに割り当てる新株予約権の数 当社取締役　５名　870個 ６．新株予約権の割当日 平成24年５月30日 ７．新株予約権を行使することができる期間 平成24年５月31日から平成64年５月30日まで

４．補足情報

（１）品目別売上高

		前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年４月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日）		増減額 （百万円）
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	
半導体	集積回路	8,411	38.4	7,999	35.9	△412
	半導体素子	4,058	18.5	3,464	15.5	△593
	小　　計	12,470	56.9	11,464	51.4	△1,006
システム情報機器		7,488	34.2	8,940	40.0	1,452
電子部品他		1,960	8.9	1,921	8.6	△39
合　　計		21,919	100.0	22,326	100.0	407